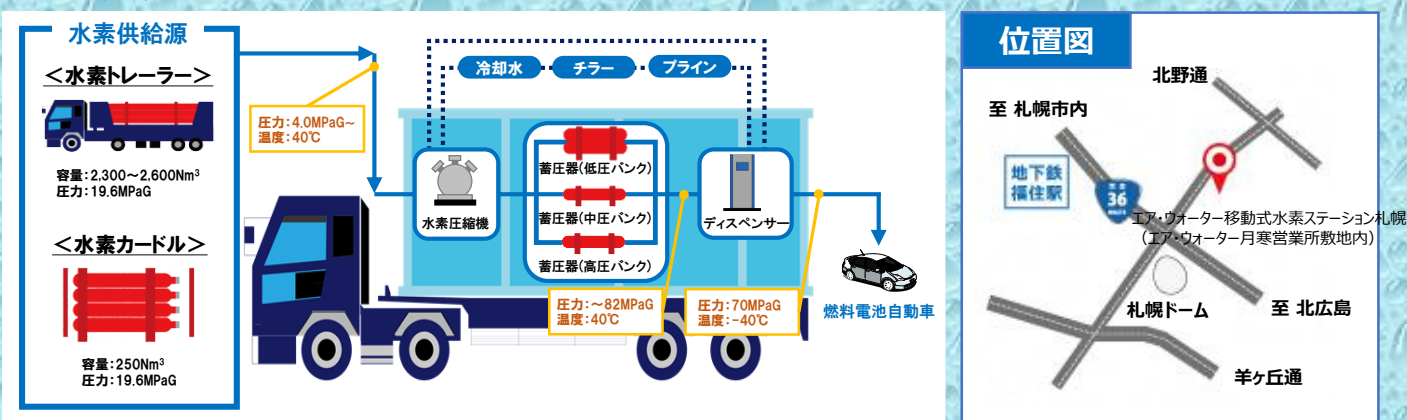


平成30年3月下旬、札幌に 水素ステーションがオープンします

H30.1 北海道・札幌市

- 水素は利用時にCO₂を排出せず、また、本道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの貯蔵にも活用できることから、地球温暖化対策上、重要なエネルギーです。
- また、エネルギーの地産地消による災害に強い安全・安心な地域づくりや水素関連産業の創出にも寄与するものであることから、北海道及び札幌市では、水素の利活用を推進しています。
- 水素の利活用を拡大していくためには、身近な利用機器であるFCV（燃料電池自動車）の普及拡大が有効です。
- この度、札幌市内に水素ステーションが開設されることとなりましたので、是非、公用車及び社用車へのFCVの率先導入についてご検討をよろしくをお願いします。

水素ステーションの概要



※参考：室蘭水素ステーション

名称：エア・ウォーター移動式水素ステーション札幌
所在地：札幌市豊平区月寒東2条16丁目
充填時間：約3分間/台
水素販売価格：1,500円/kg（予定・税別）

市販されているFCV車両

トヨタ自動車



<2014.12>

- 「MIRAI」を販売開始
(税込価格約726万円)
※寒冷地仕様価格

本田技研工業



<2016.3>

- 「CLARITY FUEL CELL」を
発売開始
(税込価格766万円)
※一般リースを今後取扱い予定

FCVの補助金について

FCVは、平成29年度列「イ補助」-自動車導入事業費補助金（CEV補助金）の対象です（補助額：約200万円/台）。ただし、この補助金は、予算の範囲内で交付しているため、申請受付期間が短縮する可能性があります。また、今後の取扱は、国の予算措置によるので、補助対象とならない車両や、補助金額が変更される車両が出てくる可能性があります。

FCVの税制優遇について（概算）（H30.1時点）

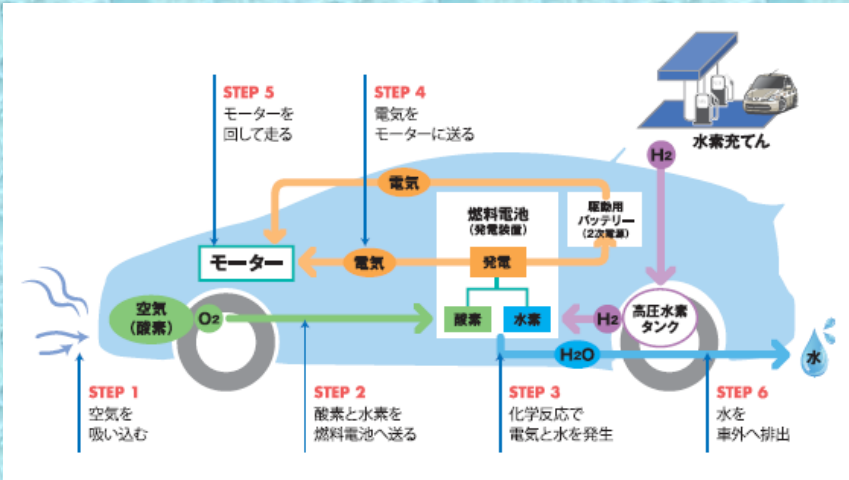
エコカー減税		グリーン化特例 自動車税(翌年度) ※75%減	合計
自動車重量税 ※初回：免税	自動車取得税 ※非課税		
約30,000円減税	約180,900円減税	約22,000円減税	約232,900円減税

FCVのしくみ

燃料電池自動車（FCV）は、水素と酸素を化学反応させてできた電気をエネルギーとして、モーターを回して走ります。

FCVの特徴

- ・走行時に出るのは水だけ
- ・災害時には「発電機」として活躍
- ・走行距離が長く水素の充てん時間もガソリン車と同程度



- FCVは、エネルギー効率が高いため、Well to Wheel（一次エネルギーの採掘から車両走行まで）で二酸化炭素排出量を低減できることに加え、航続距離や燃料充てん時間の点でガソリン車並の性能を有しています。
- 走行時に排出するのは水だけで、二酸化炭素や大気汚染物質を排出せず、モーターによる走行は静かで加速が良いという利点もあります。
- 高い外部給電機能（自動車内の電力を外部に供給する機能）が非常用の電源供給に役立ちます。

FCV普及と商用水素ステーション整備の状況

<札幌市内>

- ・FCV 3台
- ・移動式水素ステーション整備中 (H30.3開設予定)

<鹿追町内>

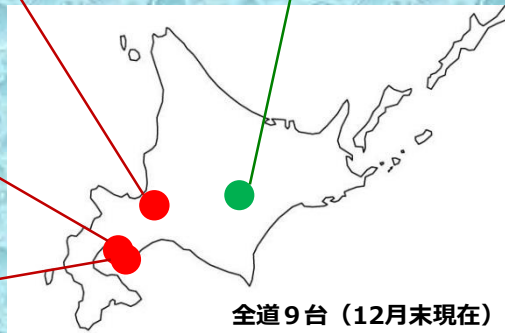
- ・FCV 1台 (実証事業用)
- ・水素ステーション (実証事業用)

<伊達市内>

- ・FCV 1台

<室蘭市内>

- ・FCV 4台
- ・移動式水素ステーション



全道9台 (12月末現在)

北海道庁も導入しました



H29.7
北海道



《公用車の導入状況》

- 平成28年3月 室蘭市 1台
- 平成29年3月 室蘭市 1台
- 平成29年7月 北海道 1台
- 平成29年8月 伊達市 1台
- ※平成29年度内 札幌市2台導入予定



伊達市公用車(左)、室蘭市公用車(右)



【お問い合わせ先】 北海道環境生活部環境局低炭素社会推進室
札幌市環境局環境都市推進部環境計画課

【FCV取扱い店】 札幌トヨタ自動車株式会社 車両企画部 車両企画課
札幌トヨペット株式会社 新車事業部

TEL: 011-204-5885

TEL: 011-211-2877

TEL: 011-231-9714

TEL: 011-858-8156

北海道のエネルギービジョン

～水素を活用したスマートアイランドの実現に向けて～

エネルギーは道民の生活と経済活動の基盤であり、豊かで活力ある社会の実現に欠かせないものですが、エネルギーを巡る環境は東日本大震災を契機に国内外で大きく変化し、安定供給や地球温暖化への対応など多くの課題を抱えています。

北海道におけるエネルギー利用は今後どうあるべきか、水素の活用も視野に、北海道ならではの可能性や期待される役割などについて、日本の環境・エネルギー分野における第一人者である柏木先生にご講演いただきます。



日時

2018年 **2月23日** (金)
14:00～16:00

場所

札幌グランドホテル 金枝の間
[札幌市中央区北1西4]

定員

200名 (参加費無料)

申込方法

裏面申込書により
2月16日(金)まで
お申し込みください

講師

柏木 孝夫 氏 (かしわぎ たかお)

東京工業大学 特命教授・名誉教授
科学技術創成研究院
先進エネルギー国際研究センター長

1946年東京生まれ。70年、東京工業大学工学部生産機械工学科卒。79年、博士号取得。1980～81年、米国商務省NBS招聘研究員、東京工業大学工学部助教授、東京農工大学大学院教授、同大学評議員、図書館長などを歴任後、2007年より東京工業大学統合研究院教授(現・科学技術創成研究院)、2009年より先進エネルギー国際研究センター長、12年より特命教授・名誉教授。2011年より、(一財)コージェネレーション・エネルギー高度利用センター(コージェネ財団)理事長。現在、経済産業省総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、水素・燃料電池戦略協議会座長、内閣府 エネルギー・環境イノベーション戦略推進WG座長などを歴任し、長年、国のエネルギー政策づくりに深く関わる。おもな著書に「スマート革命」、「エネルギー革命」、「コージェネ革命」など。



北海道経済連合会 産業振興グループ 南部 行

FAX 番号 : 0 1 1 - 2 2 1 - 3 6 0 8
e-mail : nanbu.minoru@dokeiren.gr.jp

※ 2月16日(金)までにFAX 又は メールにてお申し込みいただけますようお願い申し上げます。

※ 定員は200名を予定しております。先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

環境・エネルギー講演会 「北海道のエネルギービジョン」 参加申込書

1 本件に係るご連絡先

本件に係る御社・団体のご担当者様及びご連絡先について御記入ください。

会社・団体名	
ご担当者様 御役職	
ご担当者様 御氏名	
電話番号	

2 参加者

御参加いただける方の御所属、御役職、御氏名を御記入ください。

御所属	御役職	御氏名

※ いただいた個人情報は、本セミナー以外には利用しません。